



西区を豊かに

新潟市西区自治協議会広報紙
2013年7月15日発行 第6号

発行者
新潟市西区自治協議会 会長 真嶋 民雄
事務局
〒950-2097
新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL: 025-264-7161 FAX: 025-269-1650
E-mail: chiiki.w@city.niigata.lg.jp

ロゴマークの意匠
西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟スイカ、赤塚大根、黒崎茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽を乗せました。



左から、岩脇副会長、真嶋会長、福島副会長

西区自治協議会 委員名簿

平成25年7月現在
(順不同・敬称略)
○…会長 ○…副会長

加藤 悠一	内野コミュニティ協議会 副会長
玉野 寛	西内野コミュニティ協議会 副会長
○ 真嶋 民雄	コミュニティ中野小屋 会長
小林 宏	コミュニティ佐潟 副会長
伊田 修一	坂井輪中学校区コミュニティ協議会 副会長
○ 福島 富	坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会 副会長
笠原 哲男	東青山小学校区コミュニティ協議会 副会長
山田 昌夫	五十嵐小学校区コミュニティ協議会 副会長
佐野 起夫	真砂小学校区コミュニティ協議会 会長
村井 良次	青山小学校区コミュニティ協議会 副会長
○ 岩脇 正之	小針小学校区コミュニティ協議会 副会長
大谷 一男	黒崎南ふれあい協議会 広報部長
佐野 貞之	大野校区ふれあい協議会 事務局長
斎藤 明夫	立仮校区ふれあい協議会 副会長
松井 建吾	山田校区ふれあい協議会 健康福祉部副会長
斎藤 敏夫	佐潟と歩む赤塚の会 会員
宗村 瑞枝	にいがたっ子スペースくろさき運営協議会 副会長
佐藤 正子	西区民生委員児童委員会連絡会 委員
西條 和佳子	特定非営利活動法人ワーキング・ワイメンズ・アソシエーション 事務局長
丹治 嘉彦	新潟大学 教育学部 学術環境講座 教授
松川 美穂	新潟大学 人文学部 学生
内田 亨	新潟国際情報大学 情報文化学部情報システム学科 教授
日木 公美子	新潟国際情報大学 情報文化学部情報システム学科 学生
横山 正紀	西区PTA連絡協議会 理事
富岡 照子	西区老人クラブ連合会 女性部会員
錦 恵美子	新潟大学教育学部非常勤講師
石丸 幸子	公募委員
近藤 武雄	公募委員
酢山 省三	公募委員
長谷川 イミ	公募委員
廣瀬 喜代子	公募委員
田中 京子	新潟みらい農業協同組合 中野小屋支部女性部長
稻毛 秀実	西区社会福祉協議会 理事

西区自治協第4期スタートです

会長 真嶋 民雄

4月23日に黒崎市民会館で第1回西区自治協議会が開催されました。第1部のオリエンテーションでは、事務局から概要説明を受け、今後の自治協の活動について意見交換を行いました。第2部では本期の正・副会長を選出し、新しい体制がスタートしました。選出された正・副会長から、自己紹介と抱負を語ってもらいました。

3期までの路線を継承しつつ、本期の事業、広報等を通して、更に多くの皆様に応援して顶ける自治協にすべく全力投球してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第4期会長を仰せつかり浅学な方が委員に就任しました。自由闊達な議論の中から、自治協が「西区にとって良かつた」と言われるような意見集約の場になればと考えております。

こんな思いから企画されたのが「西区アートフェスティバル」です。皆さん、当日はぜひ会場へお越しください。

西区の皆さんのご意見を

西区自治協第4期スタートです

会長 真嶋 民雄

4月23日に黒崎市民会館で第1回西区自治協議会が開

催されました。第1部のオリエンテーションでは、事務局から概要説明を受け、今後の自治協の活動について意見交換を行いました。第2部では本期の正・副会長を選出し、新しい体制がスタートしました。

選出された正・副会長から、自己紹介と抱負を語ってもらいました。

西区の皆さんのご意見を

副会長 福島 富

西区自治協議会の役割について、新潟市の条例では「市長により諮問されたもの」「または必要と認めるもの」について審議し、意見述べることができます。

西区の皆さんの「生のじ意見」をしっかりと受け止め、区自治協が「何でもじゅうともの審議会」とならないよう、努力したいと

大切な条項です。

西区の皆さんの「生のじ意見」

をしっかりと受け止め、区自治協

が「何でもじゅうともの審議会」とならないよう、努力したいと

思います。

活力のある西区づくりを

副会長 岩脇 正之

この度、西区自治協議会副会長に選任されました。小針コミニ

協代表の岩脇と申します。

私たちの住む西区は商業地、砂丘地の野菜、豊かな田園地帯が

あります。都市と農村が混在する恵まれた地域環境であります。

住民にとっての悩みは少子高齢化

に伴う若者の減少や高齢者支

援、地震、洪水等の災害対策が十

分でないことです。

安全安心で活力のある西区

づくりを目指し区民の皆様方と一緒に考えて、連携し合ひ頑張りま

すのでよろしくお願いします。

活力のある西区づくりを

副会長 岩脇 正之

この度、西区自治協議会副会長に選任されました。小針コミニ

協代表の岩脇と申します。

私たちの住む西区は商業地、砂

丘地の野菜、豊かな田園地帯が

あります。都市と農村が混在する恵

まれた地域環境であります。

住民にとっての悩みは少子高齢化

に伴う若者の減少や高齢者支

援、地震、洪水等の災害対策が十

分でないことです。

安全安心で活力のある西区

づくりを目指し区民の皆様方と一緒に考えて、連携し合ひ頑張りま

すのでよろしくお願いします。

とっておきの私の一枚

●石山 四四郎さん
一言コメント
●昨年2月末、まだ雪の残る佐潟で飛び立てる白鷺の一瞬を捉えることができました。



「飛び立つ白鷺(しらさぎ)」

毎年8月に開催される小針納涼大会(小針小児童を中心)に1,500名超の参加への全面協力を始め、1月の新春隠し芸大会(同小児童等400名超の参加)など子どもの健全育成に関する諸事業や、多くの住民参加による防災訓練等6つの部会による多彩な事業を実施している。

創立8周年を迎えたコミニ協は、中心部の大きな自治会が1つ不参加という組織上の深刻な悩みを抱えながらも、多くの住民の理解や参加を得て、着実な発展を続けています。

(小針コミニ協会長 波多雄一)



コミ協事務所の開所式

この度、待望しかった当コミニ協の事務所が小針野球場内の一室に開所した。拠点施設を得て、住民自治のさらなる充実を期している。

うちのコミ協

小針小学校区コミュニティ協議会
健全育成・防災等多彩な事業を展開

なつトク
街のタネ
知つトク

新潟の海を支える
新潟県水産海洋研究所

突然ですがイカの寿命は約1年。あわびや魚の「のねこ」にも年輪があることを存じですか? 新潟県水産海洋研究所では養殖技術や加工食品の開発、海洋調査などを行っています。約30分の見学コースでは、加工食品の製造機械や海藻の育成などについて知ることができます。

「森が豊かでないと海もためになる」とおっしゃるのは、お話を伺った増殖環境課の池田課長。

見学は随時受け入れており、3週間前までに予約をすれば誰でも見学ができます。毎年一般公開も見学ができます。毎年一般公開も行っていて今年の公開は8月24日(土)です。新潟の豊かな自然を考えるきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

も行つていて今年の公開は8月24日(土)です。新潟の豊かな自然を考えるきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

(日本)



〒950-2171
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
JR越後線内野駅から車で約5分
TEL: 025-263-7334
連絡先

突然ですがイカの寿命は約1年。あわびや魚の「のねこ」にも年輪があることを存じですか? 新潟県水産海洋研究所では養殖技術や加工食品の開発、海洋調査などを行っています。約30分の見学コースでは、加工食品の製造機械や海藻の育成などについて知ることができます。

「森が豊かでないと海もためになる」とおっしゃるのは、お話を伺った増殖環境課の池田課長。

見学は随時受け入れており、3週間前までに予約をすれば誰でも見学ができます。毎年一般公開も見学ができます。毎年一般公開も行つていて今年の公開は8月24日(土)です。新潟の豊かな自然を考えるきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

も行つていて今年の公開は8月24日(土)です。新潟の豊かな自然を考えるきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

(日本)

募集中

広報紙や自治協議会活動についてのご意見

●あなたの「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●送付先/住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り8月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り8月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り8月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り8月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り8月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

●あなたが「自慢の写真」(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須)、ペンネームがあればペインーム掲載)連絡先お書き添えの上、広報

個別のテーマに取り組む 部会・プロジェクトが始動

マごとに考える「部会」もスタートしました。防災・除雪について議論する第1部会、子育てや高齢化の課題について検討する第2部会、交通・農業問題について議論する第3部会は、前期に引き続き活動をします。本期から新たに3つとなった特別部会であるプロジェクトでの活動もスタートしました。

ジチキヨウ 自治協ってなに？ その1

Q 自治協はいつできたのですか？

正式な名称は自治協議会といいます。平成19年4月の新潟市の政令市移行に伴い、市が目指す「分権型政令市」に基づく特色あるまちづくりを進める目的で8つの行政区ごとに設けられました。2年間を1期として、平成25年4月から第4期がスタートしました。



Q どのような人で構成されているのですか？

自治協の委員は、地域のコミュニティ協議会や公共的団体等からの選出者、学識経験者、公募や市長が必要と認めた人で構成され、自治協の推薦に基づいて市長によって選出されます。

西区の委員の上限数は36人ですが、第4期の委員数は33人です。



Q 自治協の役割について教えてください。

自治協は西区全体や各地域の課題を区役所と協働して取り組む組織で、区民と区役所の「協働の要」としての役割が求められています。また、「区(市)からの意見聴取に対して、審議し意見を述べる」「区の課題を自主的に見つけ、審議し、解決方法について意見を述べる」という機能を有しています。

新潟大学から委員に選出された丹治です。プロジェクトチーム3において、文化芸術というフレームを使って新たな西区像を皆さんと描ければと思っています。例えば普段見慣れたものを見ると、皆さんとともにこの西区で表現出来ればと思っていました。



**プロジェクト
チーム1**

区制のあり方、
区役所整備及び
区内施設の新設・
用途変更

いま、全国的大都市の「区のあり方」をどうするか、議論が始まっています。新潟市でも「区長の公募」が提案されています。「地域のことは地域住民が決める」という住民自治の強化について検討します。また、来年1月には西区役所の新館がオープンし、その後に分館改修に着手しますが、引き続き区の施設整備の議論を行います。

部会長 福島富

**プロジェクト
チーム2**

自治協広報紙の編集

西区自治協広報紙「西区を豊かに」を5号まで発行し、第3期の方針を受け継いで、年4回発行を継続します。広報紙の役割である「自治協・コニ協活動の紹介」「地域や個人の顔の見える紙面づくり」「双向の紙面づくり」を堅持しながらも「読んでもらえる広報紙」を目指して、「企画で勝負」「読者参加」大事にしながら7名の編集部員で頑張ります。

部会長 酢山省三

**プロジェクト
チーム3**

西区アートフェスティバルの企画・実施

新潟大学から委員に選出された丹治です。プロジェクトチーム3において、文化芸術というフレームを使って新たな西区像を皆さんと描ければと思っています。例えば普段見慣れたものを別な視点で覗き込むなど今までとは全く違った風景が広がります。そんな芸術の一つ可能性を、皆さんとともにこの西区で表現出来ればと思っていました。

第1部会

防犯、防災、
自然環境、
住環境

大役をお引き受けする事になりましたが、部会の皆様と一緒に精一杯頑張りたいと思います。第一部会は、防犯、防災、自然環境、住環境等を論議する場です。会議を重ねるに従い、課題も種々出ると思つておられます。

部会長 佐野赳夫

第3部会

農林水産業
商工業、交通

第3部会では前期から引き継いだ課題①佐渡の保全と西区の観光②三大農業まつりの活性化③農業問題への取り組み④西区の交通のあり方の他、部会員が取り組みたい課題を挙げ、優先順位を決めて議論を進めています。中でもBRTについては西区の公共交通のあり方を考える大きなチャンスであり、最初に議論し、区民が判断できる資料を提供していきたいと考えています。

部会長 近藤武雄

これまでの第4期西区自治協議会の会議概要

4月

- 4月23日 第1回西区自治協議会
 - 【主な内容】・正・副会長の選出
 - ・「地域(区)における自治の深化と制度の選択肢(案)について」報告
 - ・「BRT・バス路線再編にかかる地域公共交通検討会議の設置」報告

※詳しい会議概要は、西区ホームページ又は西区の区政情報コーナーをご覧になれます。

第2部会

保健福祉、
文化、教育

第2部会は、主に保健福祉・文化・教育の分野を担当します。男女取り混ぜた多世代の委員が集まりました。知恵と経験とアイデアをミックスした本期の第2部会は、前期でとりあげられた課題を更に検討します。また、子育てやいじめ問題を軸とした自治協議会提案事業を具体的に検討し、講演会開催に向けて会議を重ねていきたいと思います。

部会長 宗村瑞枝